

11月健康だより

どうぶつ 動物からうつる**病気** に気をつけましょう！

動物由来感染症は約150種類あります。感染を防ぐポイントは？

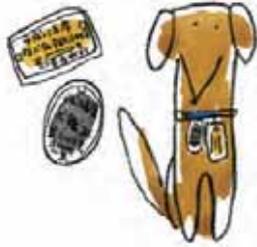


犬の登録と予防接種

犬を飼う場合は、犬の登録と毎年の

狂犬病予防注射が法律で義務づけられています。

迷子札や犬鑑札も、忘れずにつけましょう！



過剰なふれあいは控えましょう

口移しでエサを与えたり、スプーンやは

しの共用はやめましょう。

濃厚な接触も控えましょう！



動物に触れた後は、必ず手を洗いましょう

動物には病気を起こさなくても人には病気を

起こす病原体があります。

砂場や公園で遊んだあとは、

必ず手を洗いましょう。





フン尿は速やかに処理しましょう。

フンが乾燥すると空気中に漂い、吸い込みやすくなります。直接ふれないように気をつけ、早く処理しましょう。

また換気をしましょう。



ペットは清潔にしましょう

動物のブラッシングや爪切り、寝床の掃除をこまめに行い、清潔にしましょう。

動物の病気予防にも有効です。



野生動物の家庭での飼育や野外での接触はやめましょう

野生動物はどのような病原体をもっているかわかりません。野生動物の保護の観点からも野生動物の飼育は避けましょう。



海外ではむやみに動物に触れることはやめましょう

世界で発生している動物由来感染症は日本では発生していないものも多くあります。海外旅行先などで、安易に触れ合うことは大変危険です。

平成18年には、海外で動物から感染し、帰国後に狂犬病を発症し治療の甲斐なく2人

の命が失われました。

